



2019年9月30日

各 位

会 社 名 富士急行株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 堀内 光一郎
コード番号 9010 (東証第一部)
問合せ先責任者 取締役執行役員経営管理部長
相川 三七男
T E L (0555) 22-7120

保有株式の状況について

当社が保有し「その他有価証券」に区分される有価証券のうち、下記株式について、取得価額に対し時価が著しく下落しており、特別損失（投資有価証券評価損）の計上リスクが認められましたのでお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期第2四半期末における保有状況

(1) 銘	柄	(株)山梨中央銀行
(2) 保有株式数		531,536株
(3) 取得価額		1,073百万円
(4) 時 価		546百万円
(5) 評 価 差 額		△527百万円
(6) 下 落 率		△49.1%

※上記株式については、2001年3月期に退職給付会計導入に伴う積立不足額を解消し将来の退職給付に備えるため、保有する一部株式を拠出して退職給付信託を設定いたしました。その後、退職給付債務に対して退職給付信託財産が大幅な積立超過の状況となりその状態が継続することが見込まれたため、2006年3月期に当該拠出株式に係る退職給付信託を解約し時価により返還を受けたものです。

2. 特別損失（投資有価証券評価損）の計上リスクについて

2020年3月期第3四半期末、及び2020年3月期末において、(株)山梨中央銀行株式の時価が取得価額に対し30%以上下落している場合は、回復可能性が認められないものとして評価差額を特別損失（投資有価証券評価損）として計上いたします。

なお、四半期末における有価証券の減損処理につきましては、洗替え方式を採用しております。当社の決算期末は3月31日です。

3. 今後の見通しについて

2020年3月期第2四半期（累計）、及び2020年3月期通期の連結業績予想につきましては、業績予想の修正が必要と判断される場合には改めて適時開示を行います。

(注) 本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上